

2 個別事業評価調書

団体名 :与謝野町

事業名	排水路整備事業					
事業の概要	排水路の整備は、台風など豪雨による浸水、また旧岩滝町域は阿蘇海に面しているため高潮の際には更に危険な状態となるなど町民の生活に直接影響を及ぼす重要な事業である。現在、地域住民の強い要望により順次改良整備を行っており、今年度は7路線の整備を実施した。					
	目標時期	平成17年度				
	総事業費	27,262	本年度事業費	27,262	交付金交付額	13,027
事業の必要性	台風など豪雨による浸水もしくは高潮の際の浸水等の被害を軽減し、安心・安全のまちづくりに寄与するものである。					
事業の有効性	本事業の実施により、浸水区域を解消することで町民が安心して生活することができるようになる。また、側溝に蓋をかけることにより、道路を広く使うことができ、道路通行の利便性の向上を図ることができる。					
事業の効率性						
具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
	2 住民の自治意識を高める成果					
	3 リーディング・モデル成果					
	4 広域的波及成果					
	5 行財政改革に資する成果 本事業だけでなく、消防防災体制の強化、交通ネットワークの整備などとともに実施することで、効率よく効果を発揮するものである。					
	6 その他の成果					

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。